

葛西臨海公園・葛西海浜公園鳥類調査報告書（令和4年度）

日時：令和5年2月2日（木）10時～13時

調査者：鈴木弘行、大野 新、栗山 実

天候：晴 風速：6m前後

【総括コメント】

海岸での風が強く、西なぎさ東側先端定点で調査が困難だった為、西なぎさの中央で行った。後に水上バス・テラスとクリスタルビューより補足調査を行った。

48種9,122羽の鳥類が記録された。種類数は例年と大きく変化は無かったが、個体数が1万羽に満たず、減少した。

個体数の減少は、主にスズガモの個体数の減少による。今回の調査では810羽と調査を始めて以来、最低の個体数となった。強風の影響で、近隣の三番瀬等に移動していた可能性も考えられる。

カンムリカイツブリは5,456羽が確認された。今冬の間、まだ増加する可能性は高い。

クロツラヘラサギ4羽が確認された。当地では、例年、1～2羽が確認されているが、4羽は最大数と思われる。クロツラヘラサギは東アジアのみ生息する世界的な絶滅危惧種で、IUCNのレッドリストでは絶滅危惧種、環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧IB類に指定されている。世界で6,000羽程と推定されている。

2021年夏のオリンピックの関係で、樹木の剪定や低木類の刈込、撤去が行われた西側エリアでは、今回もアオジやウグイスなど低木類のある環境を好む鳥類は少なかった。

【調査区毎コメント】

1. 駅前～松並木入口

・10種類の鳥類を確認した。ムクドリ、ヒヨドリ、カワラバト（ドバト）の個体数が多かった。

2-1. 松林入口～松林終点

・前回から2区を二つに分けた。カヌースラローム場の南側の松林では、オリンピック開催の際、クロマツの剪定と低木類・下草の撤去が行われた。以前はアオジが多数確認された場所だが、今回確認されたのはヒヨドリ4羽のみだった。

2-2. 松林終点～渚橋

・12種類の鳥類を確認した。シジュウカラとメジロが混群を形成していた。
・低木類も多く、アオジも3羽が確認された。

3. 西なぎさ・東なぎさ

- ・スズガモ 810 羽、カンムリカイツブリは 5,456 羽を確認した。
- ・ダイシャクシギ 1 羽、クロツラヘラサギ 4 羽が確認された。
- ・冬季には少ないカワウが大群で確認された。近年、冬にも多い傾向がある。
- ・補足調査時に、クロガモ 5 羽の小群とホオジロガモ 1 羽が確認された。

4. 渚橋～鳥類園

- ・下の池で確認される種類・数が近年、減少気味だが、今回はアオアシシギ 3 羽が確認された。
- ・上の池ではカモ類の個体数は少ないものの、マガモ、ハシビロガモ、コガモ、などが確認された。カルガモの個体数が最も多く 29 羽が確認された。
- ・調査中、東なぎさより 2 羽のクロツラヘラサギが飛来し、採餌を行っていた。2 羽は若鳥であった。1 時間程で飛び去り、東なぎさに戻った。
- ・水上バス・テラスでタヌキ 1 頭が確認された。東なぎさと臨海公園を行ったり来たりしているらしい。

【写真】



調査区：②-1 クロマツ下には低木類は無い





西なぎさ水域内：カンムリカイツブリとミサゴ



鳥類園・上の池：クロツラヘラサギ



アオジ (調査区②-2)



イソヒヨドリ (調査区④)



オオバン (調査区④)



アオアシシギ (調査区④)



水上バス・テラスのタヌキ

葛西臨海公園・葛西海浜公園鳥類調査（調査日：2023年2月2日）

No.	調査区	都RD	①駅前～	②松林入口～渚橋		③西なぎ	④葛西渚	計
			松並木入	②-1 松林	②-2 松林	さ・東な	橋～鳥類	
			口	入口～終	終～渚橋	ぎさ	園	
時間		10:00～10:20	10:20～10:30	10:30～10:45	10:45～11:30	11:30～13:00		
1	ヒドリガモ					4	14	18
2	マガモ						8	8
3	ハシビロガモ						2	2
4	カルガモ						29	29
5	コガモ					1	17	18
6	ホシハジロ						1	1
7	スズガモ	※2				800	10	810
8	クロガモ	DD				5		5
9	ホオジロガモ	VU				1		1
10	ウミアイサ	DD					9	9
11	カイツブリ	NT					1	1
12	カンムリカイツブリ	※1				5,451	5	5,456
13	ハジロカイツブリ					50	2	52
14	キジバト		3		5		5	13
15	カワウ					2,000	48	2,048
16	アオサギ						2	2
17	ダイサギ	NT					1	1
18	コサギ	VU					8	8
19	クロツラヘラサギ	CR				4		4
20	オオバン	VU				2	8	10
21	ダイシャクシギ	CR				1		1
22	アオアシシギ	NT					3	3
23	イソシギ	VU					1	1
24	ハマシギ	NT				15		15
25	ユリカモメ					5		5
26	セグロカモメ					5		5
27	ミサゴ	EN				1	1	2
28	トビ	NT				2		2
29	ノスリ	CR					1	1
30	カワセミ	VU					1	1
31	モズ	VU			1			1
32	ハシボソガラス		4		1		2	7
33	ハシブトガラス		2		1		3	6
34	シジュウカラ		2		3			5

葛西臨海公園・葛西海浜公園鳥類調査（調査日：2023年2月2日）

No.	調査区	都RD	①駅前～	②松林入口～渚橋		③西なぎ	④葛西渚	計
			松並木入 口	②-1 松林 入口～終	②-2 松林 終～渚橋	さ・東な ぎさ	橋～鳥類 園	
時間			10:00～10:20	10:20～10:30	10:30～10:45	10:45～11:30	11:30～13:00	
35	ヒヨドリ		25	4	48		87	164
36	ウグイス						2	2
37	メジロ		4		8		29	41
38	ムクドリ		55			5		60
39	シロハラ						5	5
40	アカハラ						1	1
41	ツグミ						18	18
42	ジョウビタキ						1	1
43	イソヒヨドリ	DD					1	1
44	スズメ		17		35		150	202
45	ハクセキレイ		3		3		1	7
46	カワラヒワ				1		1	2
47	アオジ				3		9	12
48	カワラバト	外来種	25		30			55
	記録種類数		10	1	12	17	36	49
	記録個体数		140	4	139	8,352	487	9,122

補足事項

◎北北西の風5～6の強風、西なぎさ突端の定点での調査は断念して、西なぎさ中央部で調査とした。

◎東なぎさの見えない部分を水上バス・テラスとクリスタルビューで行った。

東京都レッドリスト（都RD）凡例説明

- CR 絶滅危惧ⅠA類
 EN 絶滅危惧ⅠB類
 VU 絶滅危惧Ⅱ類
 NT 準絶滅危惧
 DD 情報不足
 ※ 留意種